

平成29年度 大阪府立泉尾高等学校 第1回学校協議会 議事録

日時	平成29年6月8日(木)	午後2時00分～3時30分
場所	大阪府立泉尾高等学校	会議室
出席者	◆協議会会長 豊田 光	地域の住民 (大正東中学校校長)
	◆協議会委員 北川 舞	保護者 (PTA実行委員)
	福住 昭朗	地域の住民 (中泉尾第3町会会長)
	辻井 勝	その他の関係者 (同窓会会長)
	吉田 優子	その他の関係者 (キャリアコンサルタント)
	武田 一仁	学識経験者 (元大阪府立高等学校校長)
◇教職員	稲垣 靖	校長
	山本 益久	事務局長 (教頭)
	武内 由佳	事務局員 (教頭)
	高石 徹	事務局員 (事務長)
	足立 恒也	事務局員 (総務部主任)
	中西 真一	事務局員 (教務部主任)
	土佐 祐介	事務局員 (生徒指導部主任)
	岡鼻 正敏	事務局員 (特別活動部主任)
	松田 礼子	事務局員 (保健部主任)
	松岡美弥子	事務局員 (首席・進路指導部主任)
	大見 真一	第1学年主任・首席
	横田 宏	第2学年主任
	橋爪 剛	第3学年主任

1 開会 (事務局)

2 あいさつ (校長)

- ・今年度の学校経営計画、教科書選定等についての意見・助言のお願い
- ・平成30年度総合学科への改編にかかわる質問等も含めたご意見のお願い

3 出席者紹介

- ・協議会委員、教職員出席者の紹介
- ・協議会会長の選出
- ・資料の説明

4 協議事項

〈平成29年度学校経営計画について〉

◇校長より説明

- ・めざす学校像
- ・中期的目標および本年度の取組内容
  - 基礎学力を定着させる取り組み (新校を見据えた取り組みの一つ)
  - 分かる授業、充実した授業づくり
  - 自尊感情や規範意識を育てる取り組み
  - 人と協働できる人材を育成する取り組み
  - 地域と連携するための取り組み (新校の広報の必要性)
  - 学校運営体制に対する取り組み

〈各分掌の取組目標について〉

◇教務部より説明

- ・基礎学力の充実
- ・生徒個々に応じた指導の充実 (配慮を必要とする生徒の指導充実)
- ・進路に応じた選択科目
- ・業務量の増加に伴う体制の強化 (新校への準備も含めた)
- ・業務の効率化に向けて

◇生徒指導部より説明

- ・遅刻数の減少に向けて

- ・さまざまな諸課題に向けた体制の強化と新校を見据えた体制作り

◇特別活動部より説明

- ・生徒主体での取り組みに加え、自らが楽しめる行事づくり
- ・3年生の行事への積極的取り組み
- ・すべての行事、取り組みにおいて、ワンランク上のステージへ

◇保健部より説明

- ・定期健康診断未受診者の傾向と特徴
- ・要配慮生徒への対応を充実したものへ

◇総務部より説明

- ・新校に向けた広報活動の体制づくりについて
- ・ICT機器を活用した授業づくりの支援体制の構築

◇進路指導部より説明

- ・卒業時の進路決定と納得の自己実現
- ・学年に応じた段階別指導について
- ・一般入試を含めたさまざまな可能性へのチャレンジをバックアップ

〈各学年の状況について〉

◇第1学年主任より説明

- ・分かる授業、楽しい授業づくりの重要性について
- ・泉尾高校最後の学年としての自覚と新校への良き伝統の継承について

◇第2学年主任より説明

- ・生徒の状況について
- ・成績不振の生徒への対応について
- ・進路決定に向けた2年次の心構えについて

◇第3学年主任より説明

- ・進路決定に向けた取り組みについて
- ・遅刻、欠席生徒の減少について
- ・社会人としての自覚を促す指導を心掛けていきたい

5 教科書選定状況について

◇教務主任より説明

- ・採択における公正確保についての校内体制報告
- ・採択事務における留意点と選定における観点の確認

〈意見交換〉

- ◆現状生徒と新校生徒とのカリキュラムや行事との関係性について
- ◆同窓会の今後の方向性について
- ◆遅刻・欠席日数の減少から広がる進路選択の幅について
- ◆就職生徒の定着率と選択時のミスマッチについて
- ◆新校に向けた準備の状況と広報等の課題について

6 その他（事務局）

- ・第2回協議会の日程について

7 閉会（事務局）